



南魚土改 だより

第12号

発行日
令和2年10月
南魚沼土地改良区
理事長 高村良一
電話 025-781-6130

ご挨拶

理事長 高村良一



組合員の皆様には、日頃から当土地改良区の運営及び事業推進にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

この度、任期満了に伴う役員選挙が八月二十一日に行われ、理事十八名、監事三名が選任されました。その後、九月一日の理事会において理事長に就任いたしました。微力ではございますが、当土地改良区の運営に一心一意努める所存でございますので、今後ともご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年度は、記録的な少雪により、田植え時期の水不足が心配されましたが、降雨等もあって田植えも無事に終え、その後も渇水になるまでではなく、稲刈り時期を迎えることができました。後半は、フェーンによ

る異常高温と乾燥の発生の緊急情報
が何回か流れましたが、組合員の皆
様のご協力により、適切な水管理を
していただきましたので、影響は殆
どないのではないかと思っています。

土地改良区としては、安定した水の供給を目指しておりますが、天候に大きく影響を受けるため、場所によつては慢性的な水不足の地域もあると聞いています。地元負担が伴いますが、事業を導入した水不足解消の計画を立てるのにも必要と考えています。集積や園芸作物等の要件はありますが、ほ場整備事業やかんがい排水事業等で面積がまとまれば、地元負担が少なくなる県営事業がありますので、ご検討いただければと思います。

これからも、地域農業が抱える課題やこれからの展望をしつかりと認識し、役員一丸となって職務にあたって参りますので、なにとぞ組合員の皆様のご協力とご支援のほどをお願い申し上げます。挨拶とさせていただきます。

令和二年度 第二回臨時総代会

去る八月二十六日、書面議決を導入した臨時総代会が開催されました。

理事長の挨拶、経過報告の後、議長に第二選挙区の田村眞一総代が選任されました。

令和元年度各会計の決算承認案件二十九件について報告され、承認されました。

また議定事項については、令和二年度事業、一般会計、各特別会計などの補正予算とその他が審議され、原案どおり議決されました。総括監事からは、令和元年度の決算監査報告がなされ、承認されました。



業務報告

自平成三十一年四月一日
至令和二年三月三十一日

一、地区面積（業務報告書面積）

三、六七三.三 ha
（田 三、二八三.三 ha
畑 三〇六.七 ha
その他 八三.三 ha）

二、組合員の総数 四、六一四人

三、令和元年度工事の状況

七件
国営造成管理体制促進事業 一件
営営事業 五件
団体営事業 一件
防災減災事業 一件
維持管理適正化事業 一件

四、事務の経過

ア. 通常総代会、臨時総代会

各一回開催
平均出席率 九〇.〇%
理事會 五回開催
平均出席率 九三.三%
監事會 一回開催
平均出席率 八六.七%

以上のとおりでした。

役員改選が行われました

任期満了に伴う南魚沼土地改良区の理事十八人、監事三人の改選が、令和二年八月二十一日に行われました。

第一被選挙区から第三被選挙区まで各選挙区とも候補者が定数を超えなかったため、全員が無投票で選任されました。

役員任期は令和二年九月一日から令和六年八月三十一日です。

理事



副理事長
内山 清
(四十日) 再任



理事長
高村 良一
(大里) 新任



理事
小林 憲一
(砂押) 新任



換地担当理事
山本 宣二
(上大月) 新任



維持管理担当理事
外谷 久夫
(姥島新田) 再任



工事担当理事
宮田 勲
(中) 新任



副理事長
林 功
(吉里) 再任



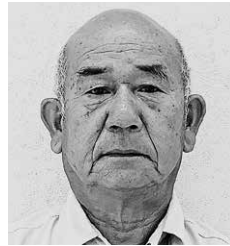
理事
片桐 成夫
(塩沢) 新任



理事
高村 健市
(天野沢) 新任



理事
貝瀬 敏男
(滝谷) 新任



理事
平澤 繁
(六日町) 再任



理事
行方 孝夫
(一村尾) 再任



理事
須藤 広之
(広道) 新任



理事
阿部 欣一
(長表) 新任



理事
高橋 郁朗
(中野) 新任



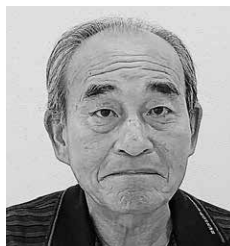
理事
西野 富次男
(欠ノ下) 新任



理事
小林 清
(君沢) 新任



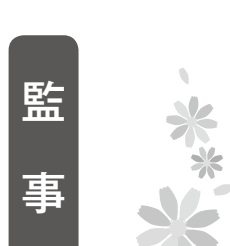
監事
星野 一夫
(上野) 新任



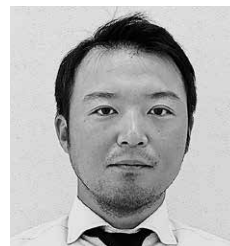
監事
木村 武義
(柄沢) 新任



総括監事
中澤 俊一
(奥) 再任



監事



理事
野上 真
(余川) 再任

(3)

令和元年度 一般会計決算について

(収入の部)

(単位：円)

項目	決算額	予算額	比較増△減	附記
賦課金	138,675,612	139,625,000	△ 949,388	運営事務賦課金 納入率99.4% 償還金賦課金 納入率99.2%
補助金	18,064,295	18,035,000	29,295	償還金補助、台風19号災害補助
長期借入金	52,797,000	52,797,000	0	日本政策金融公庫借入金
使用料	3,230,525	3,171,000	59,525	電柱敷地料 他
雑収入	2,270,676	1,485,000	785,676	雇用保険個人負担分、申請手数料、 JR線下補償料 他
繰入金	15,915,571	16,269,000	△ 353,429	天野沢水系職員給料、 事務手数料繰入 他
繰越金	31,082,306	31,082,000	306	平成30年度より
財産収入	0	1,000	△ 1,000	
合計	262,035,985	262,465,000	△ 429,015	

(支出の部)

(単位：円)

項目	決算額	予算額	比較増△減	附記
事務所費	89,391,025	100,561,000	△ 11,169,975	会議費、事務費、賦課金徴収諸費
繰出金	18,984,001	18,986,000	△ 1,999	役員退任給与会計、 退職金積立会計へ 他
年賦償還金	74,232,820	74,526,000	△ 293,180	借入償還金返済
事業分担金	53,322,750	53,323,000	△ 250	新潟県へ
予備費	0	15,041,000	△ 15,041,000	
交付金	28,000	28,000	0	渇水対策支援補助
合計	235,958,596	262,465,000	△ 26,506,404	

決算残金 26,077,389円は令和2年度会計へ繰越

令和元年度 維持管理事業特別会計決算について

(東部共通、中之島施行地、舞子地区、上田地区、新高棚地区、高棚第三地区、県開塩沢地区、カニ沢地区、仁田川蕪甲、塩沢地区揚水機場、県ほ塩沢西山地区、塩沢北部地区、城之入川地区、天野沢水系、大巻・藪神地区、第7工区、第9工区)

(収入の部)

(単位：円)

項目	決算額	予算額	比較増△減	附記
賦課金	90,938,020	91,293,000	△ 354,980	維持管理賦課金
補助金	8,328,541	8,644,000	△ 315,459	南魚沼市、国営造成事業
使用料	10,577,085	10,846,000	△ 268,915	道水路使用料
雑収入	9,371,180	14,240,000	△ 4,868,820	預金利息、幹線水路取水使用料 他
財産収入	319,287	139,000	180,287	
分担金	5,048,739	6,049,000	△ 1,000,261	大巻藪神、塩沢地区、県ほ西山、適正化事業拠出金
繰入金	13,036,659	13,087,000	△ 50,341	各特別会計
繰越金	230,667,279	230,652,000	15,279	平成30年度より
受託費	2,100,560	2,000,000	100,560	流雪溝取水ポンプ場管理業務委託
交付金	3,420,000	3,420,000	0	県ほ塩沢西山地区会計
合計	373,807,350	380,370,000	△ 6,562,650	

(支出の部)

(単位：円)

項目	決算額	予算額	比較増△減	附記
維持管理費	103,065,175	144,891,000	△ 41,825,825	会議費、職員給、賃金、電力料、費用弁償、備品費、需用費、役務費、法定負担金、資材費、労務費、工事費、修繕費、委託費、使用料及び賃借料、徴収手数料、拠出金 他
繰出金	42,746,451	42,971,000	△ 224,549	各会計への繰出
諸支出金	1,780,630	2,946,000	△ 1,165,370	適正化事業拠出金、登記料、測量諸費 等
予備費	0	189,562,000	△ 189,562,000	
合計	147,592,256	380,370,000	△ 232,777,744	

決算残金 226,215,094円は令和2年度会計へ繰越

(5)

令和元年度 土地改良事業特別会計決算について

(収入の部)

(単位：円)

項 目	決 算 額	予 算 額	比較増△減	附 記
補 助 金	46,174,000	62,969,000	△ 16,795,000	国補助金、県補助金、市補助金
負 担 金	970,000	970,000	0	地元負担金
長期借入金	17,657,000	23,876,000	△ 6,219,000	日本政策金融公庫等より
受託事業収入	1,106,000	1,106,000	0	換地業務
換地清算金	18,571,997	18,661,000	△ 89,003	新外谷地区
繰 入 金	1,420,000	1,421,000	△ 1,000	維持管理会計より
雑 収 入	30	2,000	△ 1,970	預金利子等
繰 越 金	3,337,942	3,337,000	942	
分 担 金	0	0	0	
合 計	89,236,969	112,342,000	△ 23,105,031	

(支出の部)

(単位：円)

項 目	決 算 額	予 算 額	比較増△減	附 記
事 業 費	65,696,000	88,708,000	△ 23,012,000	基盤整備促進事業、 団体営ストマネ事業、 高度化支援事業
換 地 費	1,505,600	1,506,000	△ 400	泉盛寺開田地区、吉里地区
換地清算金	21,193,040	21,282,000	△ 88,960	新外谷地区
事 務 費	52,281	238,000	△ 185,719	一時借入金利子
繰 出 金	568,925	571,000	△ 2,075	
予 備 費	0	37,000	△ 37,000	
合 計	89,015,846	112,342,000	△ 23,326,154	

決算残金 221,123円は令和2年度会計へ繰越

令和元年度 各種積立金決算状況について

(単位：円)

項 目	令和元年度決算時	平成30年度決算時	比較増△減
転用決済金積立金	36,307,042	38,674,635	△ 2,367,593
財政調整積立金	29,365,221	21,363,086	8,002,135
役員退任給与積立金	4,631,272	3,466,240	1,165,032
職員退職給与積立金	28,062,663	35,155,289	△ 7,092,626
維持管理運用基金積立金	222,762,806	202,704,743	20,058,063
預託金積立金	18,521,900	18,521,900	0

令和元年度 財産目録について

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
摘 要	金 額	摘 要	金 額
流 動 資 産	252,513,606	長 期 負 債	362,263,996
(現金及び預金)		(日本政策金融公庫)	275,404,558
未 収 金	4,185,651	(みなみ魚沼農業協同組合)	86,859,438
(未収賦課金)			
特 定 資 産	339,650,904	転用決済金引当金	36,307,042
(転用決済金積立金)	36,307,042	財政調整引当金	29,365,221
財政調整積立金	29,365,221	役員退任給与引当金	4,631,272
役員退任給与積立金	4,631,272	職員退職給与引当金	28,062,663
職員退職給与積立金	28,062,663	維持管理運用基金引当金	222,762,806
維持管理運用基金積立金	222,762,806	預託金引当金	18,521,900
(預託金積立金)	18,521,900		
基 本 財 産	240,000		
(新潟県信連出資金)	60,000		
農林中央金庫出資金	150,000		
(みなみ魚沼農協出資金)	30,000		
固 定 資 産 (事務所)	69,664,371		
機 械 器 具	8,995,074		
(備品 事務所所在)	6,526,041		
〃 揚水機場所所在)	2,469,033		
合 計	675,249,606	合 計	701,941,900

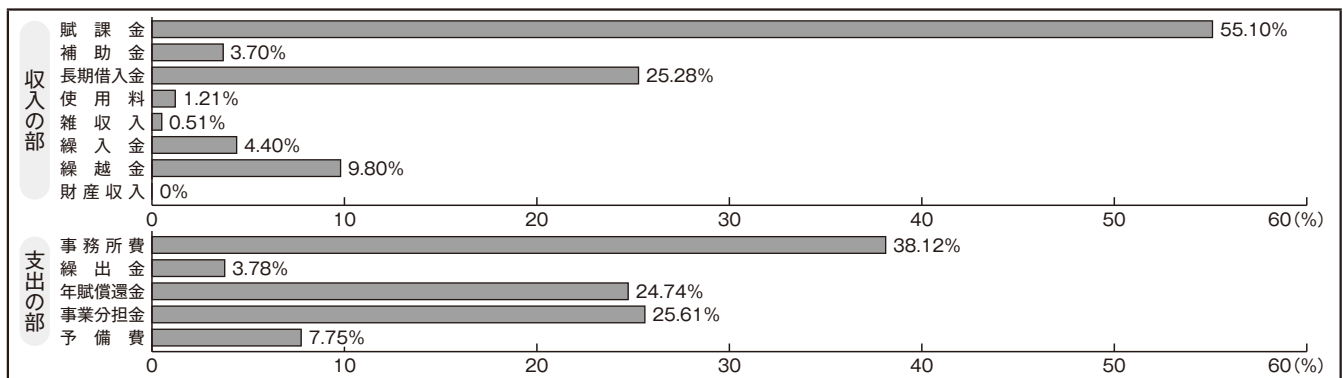
(7)

令和2年度 一般会計予算について

(単位：円)

収 入		支 出	
項 目	予 算 額	項 目	予 算 額
賦 課 金	135,987,000	事 務 所 費	94,107,000
補 助 金	9,151,000	繰 出 金	9,342,000
長期借入金	62,399,000	年賦償還金	61,063,000
使 用 料	2,983,000	事業分担金	63,218,000
雑 収 入	1,278,000		
繰 入 金	10,860,000		
繰 越 金	24,200,000		
財 産 収 入	1,000	予 備 費	19,129,000
合 計	246,859,000	合 計	246,859,000

一般会計の概要



令和2年度 維持管理事業予算について

(東部共通、中之島施行地、舞子地区、上田地区、新高棚地区、高棚第三地区、県開塩沢地区、カニ沢地区、仁田川蕪甲、塩沢地区揚水機場、県ほ塩沢西山地区、塩沢北部地区、城之入川地区、天野沢水系、大巻・藪神地区、第7工区、第9工区)

(単位：円)

収 入		支 出	
項 目	予 算 額	項 目	予 算 額
賦 課 金	90,701,000	維持管理費	157,558,000
補 助 金	8,168,000		
使 用 料	10,846,000		
雑 収 入	27,887,000		
財 産 収 入	11,000		
分 担 金	4,444,000		
繰 入 金	10,519,000	繰 出 金	34,957,000
繰 越 金	218,690,000	諸 支 出 金	2,946,000
受 託 費	2,000,000	予 備 費	181,225,000
交 付 金	3,420,000		
合 計	376,686,000	合 計	376,686,000

令和2年度 各種積立金について

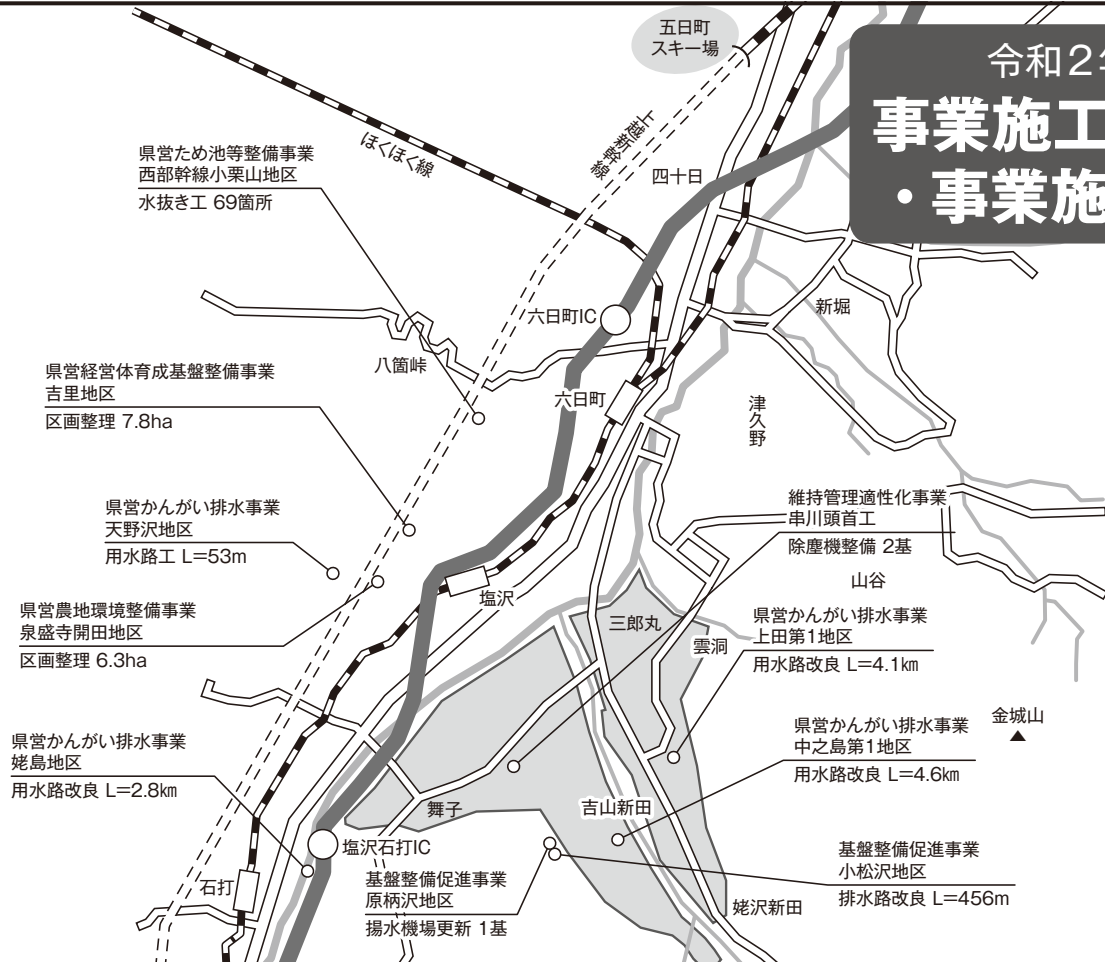
(単位：円)

項 目	2年度予算額	摘 要
転用決済金積立金	35,936,000	運営事務費決済金、維持管理費決済金、償還金決済金、3土地改良区基金
財政調整積立金	29,369,000	3土地改良区合併調整金他
役員退任給与積立金	5,972,000	
職員退職給与積立金	36,065,000	
維持管理運用基金積立金	244,788,000	天野沢水系、大巻藪神地区、第7工区、第9工区、東部共通、中之島施行地、新高棚地区、県開塩沢地区、上田地区
預託金積立金	18,527,000	イオン、富士観光借地契約に係る預託金

令和2年度 県営団体営事業の施工について

事業名	地区名	工事名	事業費(千円)	地区受益面積	主要工事
経営体育成基盤整備事業	吉里	区画整理第1次工事 区画整理第2次工事 用水路工第5次工事 用水路工第6次工事 用水路工第7次工事 第3次測量設計業務委託 用地測量業務委託 地盤変動影響調査(その1)業務委託 地盤変動影響調査(その2)業務委託	310,000	51.4ha	区画整理 A=7.80ha ため池工事 N=3箇所 補給井戸工 N=1箇所 測量・設計 1式 用地測量 1式 建物等事前調査 21棟 換地業務 1式
		区画整理第31-1次工事 区画整理第32-1次工事			40,000
県営かんがい排水事業	姥島	用水路工第31-2次工事 用水路工第32-1次工事 用水路工第32-2次工事	69,646	49.6ha	用水路工 L=2,825m 水管橋 1箇所
	天野沢	用水施設整備第32-1次工事	20,000	49.3ha	護岸工 L=53m
	上田第1	用水路工第1次工事 用水路工第2次工事 用水路工第3次工事 用水路工第4次工事 用水路工第5次工事 第4次測量設計業務委託	90,800	452.5ha	開水路工 L=6,033m 管水路工 L=1,512m 測量・設計 1式
	中之島第1	用水路工第1次工事 用水路工第2次工事 用水路工第3次工事 用水路工第4次工事 用水路工第5次工事 第4次測量設計業務委託 第5次測量設計業務委託	90,770	873.5ha	開水路工 L=2,950m 管水路工 L=2,724m 測量・設計 1式
	西部幹線小栗山	第1次工事 第1次測量設計業務委託 用地測量等業務委託 地盤変動影響調査業務委託	12,100	575.6ha	水抜き工 N=69箇所 測量・設計 1式 用地測量 1式 建物等事前調査 2棟
県 営 計		32件	633,316		
基盤整備促進事業	小松沢	第2次排水路改修工事 水中ポンプ交換工事	25,000	6.7ha	排水路改修 L=470m 水中ポンプ更新 1式
	原柄沢	第1次用水路改修工事 揚水機場設計委託業務 揚水機場改修工事 揚水機場ポンプ改修工事	45,500	13.4ha	用水路改修 L=696m 送水管改修 L=330m 揚水機建屋 N=1箇所 揚水ポンプ更新 N=1箇所
基幹水利施設ストックマネジメント事業	大巻藪神第3	水管橋塗装工事 空気弁交換工事	7,600	295ha	水管橋塗装 N=2箇所 本管空気弁交換 N=15箇所
土地改良施設維持管理適性化事業	串川頭首工	除塵機改修工事	3,800	330.7ha	除塵機整備 N=2基
調査設計事業	一之沢	調査測量設計業務委託	7,200	6.3ha	測量・設計 1式
団 体 営 計		9件	89,100		

令和2年度 事業施工位置図 ・事業施工写真



**永い間
ご苦労様でした**



令和二年三月三十一日付
櫻井健さんが

退職されました。

櫻井さんは、平成五年に南魚沼中央土地改良区に入所以来、塩沢町土地改良区・塩沢東部土地改良区と平成二十一年に合併した現在まで二十七年奉職されました。その間、天野沢揚水機場の維持管理係長として、施設の管理や電気設備の保安業務を行ってきました。

総代の総選挙が行われます

令和三年三月十一日をもって、南魚沼土地改良区の総代(定数七十人)の任期が満了となります。

令和三年三月に総選挙が執行されます。

農地の移転届はお忘れなく

農地の全部または一部を以下の理由などによって移動があったときは、土地改良区まで届出をお願いします。

- ① 農地の転用
住宅や倉庫、車庫、公共用地への転用
- ② 農地の移動
農地の売買、賃貸借の設定及び解約など
- ③ 組合員資格の交代
農業者年金受給による経営移譲したとき、亡くなられたときなど



農地転用等に伴い地区除外される土地は、規程に基づき決済金を納付書により納めていただくこととなります。決済金を完納した土地は、土地改良区の土地台帳より抹消され翌年度から賦課金がなくなります。

《届け出がないと従来のまま賦課されますので、お早めに手続きをお願い致します》

お問合せ先電話番号 025-781-6130

令和三年採用職員を募集します

◆募集人員 正職員 一名

◆受験資格

・高卒（卒業見込み）以上の方で、昭和五十六年四月二日以降に生まれた方

・第三種電気主任技術者の資格を有している方、または認定校にて所定の単位を取得し卒業された方、もしくは取得予定の方

・普通運転免許（AT限定を除く）を有する人

・南魚沼土地改良区管内に在住の方（または在住予定の方）

◆募集期間

令和二年十月二十六日～

十一月十日

※詳細につきましては、同封の「南魚沼土地改良区職員の募集について」をご覧ください。



用排水路の管理について

用排水路にゴミや油・薬品等を流さないでください。排水路の水も下流域では用水として使用しています。

法面の除草剤の使用についても、慎重にお願いします。また、取水口は個人管理になりますので、よろしくお願いします。



編集後記

今年は、経験したことのない少雪になり、田植えの時期の水を心配しました。無事、田植えも終わりましたが、次は梅雨が長く続き天候不順でした。一年の季節の変化で、例年通りという言葉を使わなくなってきたと思います。